



今年も、がんばります

ならしみん だより

写真は、新春1月19日、東京の日本武道館で開かれる“マーチングバンド・パトントワリング全国大会”に関西代表として、3年連続出場する朱雀小学校の鼓隊のみなさん。大会を前に「今年も力いっぱいがんばります」と元気に話してくれました。

市民のうごき (12月1日現在)



人口 353,173人 (前月比 15人増)

男 169,717人 女 183,456人



世帯数 120,221

今
月
の
ペ
ー
ジ

市長・議長の新年あいさつ—2
 奈良市の1991年を振り返って—3
 新春座談会「トリエンナーレ
 奈良1992」を語る—4~7
 みんなのページ—8・9
 ママさん特派員レポート—10・11
 お知らせ—12~15
 シリーズ 奈良の四季②—16



奈良市長

西田 栄三

歴史的風土と自然環境が調和 した個性豊かなまちづくりを

輝かしい新春を市民の皆さまとともに迎え、心からお喜び申し上げます。
市民の皆さまには、日ごろから市勢発展のため温かいご理解と絶大なご協力を賜り、厚くお

礼申し上げます。
奈良市は、いま、国家的大事業である関西文化学術研究都市や関西国際空港の整備が着々と進み、高度情報化、国際化が進むなかで、「シルクロード博」

を契機とした文化人・学者の交流、「関西文化学術研究都市」の整備に伴う技術者・学者、そして、「関西国際空港」建設に伴う経済人・観光客等の三つの大きな人の流れがあります。
こうした大きな人の流れの中で、国際文化観光都市「奈良」は、近畿圏の一翼を担う都市の一つとしてさらなる発展が期待されており、昨年二月には、「奈良市新総合計画」を策定し、二十一世紀に向かい新しい第一歩を歩み始めましたが、ここに新年を迎え、歴史的風土と自然環境が調和した個性豊かなまちづくりを積極的に進めてまいりたいと覚悟を新たにしているところでもあります。

本年も、「歴史と自然と生活文化が織りなす、創造と交流の世界都市・奈良」の実現に向け、豊かな人間性と市民文化を育む社会、快適で安全な社会、長寿社会を迎え、やすらぎと生きがいのある福祉社会、人権が尊重されるあらゆる差別のない社会、活力と魅力ある地域経済を培う社会を目指しての諸施策を市民の皆さまの積極的な参加を得て、総合的・計画的に強力に推進してまいりたいと考えております。

盤の整備に努め、歴史と未来が共生する調和のあるまちづくりを進めてまいります。
市制百周年にあたる一九九八年（平成十年）にこれらのまちづくりそのものを国内外の多くの人々に見ていただくため、世界建築博覧会を計画しており、この博覧会に向けプレイベントとして、本年四月二十五日から六月十四日までの間、「ならまち」建築「市民」の三つを柱として「トリエンナーレ奈良一九九二」を開催します。
市民の皆さまの一層のご協力とご理解をお願いいたしますと共に、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして新年のごあいさつといたします。



奈良市議会議員

浅川 清一

市民皆様のニーズを反映 させる円滑な議会運営を

平成四年の輝かしい新春を迎え、おめでとうございます。
年頭に当たり、皆様の御清福を心よりお喜び申し上げます。

平素は、市政の運営並びに市議会の活動に対し、御理解と御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、新世紀にさらに一歩近づいた今、奈良市は新しい近畿圏の将来的展望にあわせ、その中核都市としての役割を分担するとともに、生活基盤の整備をなお一層強力に推進しなければなりません。
そのため、既にこうしたテーマに対して着実な取り組みがなされているところであり、本年も確かな進展が見られるものと存じます。
中でもJR奈良駅周辺や奈良町を初めとする各拠点の整備、東部地域の活性化など、今日までの長い歴史と文化に支えられた

国際文化観光都市の持つ使命を考えた施策が進められております。
さらに議会特別委員会の審議を経て策定された「新総合計画」に基づく各施策を着実に推進して、計画的、年次的にまちづくりが図られております。
特に、本年は世界建築博覧会のプレイベントであるトリエンナーレ奈良92の開催が計画されており、その開催は今後の奈良市まちづくりの指標となるもので、その集大成である平成十年の世界建築博覧会へと導かれるものであります。
また、近年とみに高齢化・高

度情報化・国際化社会を迎え、市民皆様の市政に対する熱い御期待の確にこたえるための市政運営が求められております。
こうした中、市議会といたしましては、本年も全議員が一丸となって円滑な議会運営を行い、市民皆様の御期待に沿うまちづくりを推進してまいりたいと考えております。どうか変わらない御支援、御協力をお願い申し上げます。
終わりに、三十五万市民皆様の御健勝と御活躍をお祈り申し上げ、年頭の御挨拶といたします。

奈良市の1991年を振り返って

昨年は奈良市にとってどのような年だったのでしょうか。新年に当たり、昨年のニュースを「しみんだより」の記事を中心に拾い出してみました。

みなさんも昨年を思い出しながら奈良市の動きを見てください。

30 日	18 日	11 日	3 月	16 日	14 日	7 日	2 月	22 日	18 日	10 日	1 月
大安寺市営住宅が心身障害者向け住宅も備えて新装完成 50級級はしご付消防車配備 彫刻のあるまちづくり第1号作品「華」が中央公民館前(上三条町)に設置	世界建築博覧会シンボルマークなど決まる 奈良町の町並み保存の一端として「奈良町格子の家」の復元計画発表 世界建築博覧会マスコットキャラクター決まる	世界建築博覧会第1回ブレイベント「トリエナーレ奈良1992」実施計画を発表 奈良市新総合計画を決定 シルクロードゆかりのアンフォラのつぼがシリア沖古代遺跡発掘運営委員会から市に永久貸与									



リフォームファッションショーなどでゴミ減量リサイクルを呼びかけた「環境フォーラム」



▲彫刻のあるまちづくり第1号作品「華」

27 日	14 日	6 月	29 日	15 日	5 月	22 日	21 日	12 日	4 日	1 日	4 月
商業振興施設「奈良マーチャントシードセンター」開館 姉妹都市韓国慶州市議会議員一行が親善訪問(〜)	「野鳥の森」開園 「勤労者総合福祉センター」開館	公用車の色彩一新 生ごみたい肥化容器・家庭用簡易焼却炉購入助成金交付制度スタート 「佐保川小学校」開校 仮称「奈良市民ホール」設計競技開始(〜5/31) 粗大ゴミ貯留ピット内で火災事故 市議会議員選挙 粗大ゴミ処理施設新破砕機一年半ぶりに運転再開									



須川ダムの約22倍の1730万立方メートルの水を貯える布目ダム。これで奈良市の給水人口は42万人となりました。今年4月から供用が開始されます。

21 日	5 日	9 月	20 日	8 日	8 月	21 日	15 日	2 日	7 月	28 日
「平和モニユメント設置検討委員会」発足 ごみ減量キャンペーンの一環として「環境フォーラム」開催	「西老春の家」開館 山口県徳地町との少年交流(〜22日)	「東之阪児童館」開館 市役所北棟業務開始 「緑ヶ丘球場」オープン								29日)、李東千議長に特別名誉市民章が贈られる 市民から長崎雲仙普賢岳噴火による被災者への義援金受付開始



全国14の市町村が参加した東大寺サミット(初)。「個性豊かな地域づくりのため、人、もの、情報の交流を深める」というサミット宣言を採択。今年は山口県の1市3町で開催されます。

12 月	30 日	9 日	11 月	18 日	16 日	10 日	1 日	10 月
			崔林涛市長を代表とする西安市友好代表団が奈良を訪問(〜13日) 第43回全国同和教育研究大会開催される(〜12/2)					新助役に辰野一郎氏が就任 「入江泰吉記念写真美術財団」を設立 「南部生涯スポーツセンター」体育館開館 「布目ダム」完成 「東大寺建立にかかわった市町村サミット(東大寺サミット'91)」開催(〜19日)

特別企画 新春座談会

世界建築博覧会を語る

テーマは“トリエンナーレ奈良1992”



司会は
とだひとみ
さん



奈良市は六年後の一九九八年に、市制百周年を迎えます。そして、その年に「世界建築博覧会」が開催されます。その第一回プレイベントが今年「トリエンナーレ奈良一九九二」と題して開かれようとしています。そこで、このイベントに関心を寄せられている三人の方に集まっていたいただき、西田市長を囲んで「トリエンナーレ奈良一九九二」を大いに語っていただきました。

司会 市長、「トリエンナーレ」という、ちょっと聞きなれない言葉なんです、これはどういう意味があるんですか。

市長 「トリエンナーレ」とは、イタリア語で「三年ごと」という意味なんです。

司会 数字の「トリ」ということですね。

市長 建築博を最初計画した時、十年先のことであまりに長すぎる。そこで、三年ごとにイベントをやりながら建築博に結びつけていくと考えたんです。それが今年になるわけで、ならまちトリエンナーレ、建築トリエンナーレ、市民トリエンナーレの三つのトリエンナーレにいろいろなイベントを盛り込んで、楽しいものにしなげらまちづくりを考えていくと、準備を進めているんです。

司会 市民ホールとかも建設予定があるとうかがっていますか。

市長 JR奈良駅前に、二千人規

模の大ホール、五百人規模の音楽専用ホール、それと小さな会議室を備えた市民ホールの建設を予定しています。この基本設計に世界の建築家のアイデアを求めようと、昨年五月までに設計競技に参加する人の受け付けを終わりましたが、日本国内で約二千人、外国から約千人の申し込みがありました。

この人たちの作品の中から優秀な作品を選び、それに世界的に有名な建築家五人の作品を加えた十人の中から最優秀作品を選んで市民ホールを建てようという計画しています。

これに出てくる優秀作品を、建築トリエンナーレの中で、みなさんにみていただくかと思っっているんです。そして、いろんなシンポジウムなんかも開いて、専門家だけでなく市民の方も参加していただいで、まちづくりについて考えてもらえたらと思っています。

司会 今、建築トリエンナーレの

お話も出しましたが、みなさんはトリエンナーレという言葉からどういうイメージを受けられますか。藤岡 奈良での、JR奈良駅周辺の新しく開発する部分と、ならまちの古い部分とが融合したまちづくりを、建築博で世界に広めればいいなと感じますね。

司会 保存と開発のバランスが微妙なところですね。

市長 そうですね。奈良はこれからどんどん発展していかなければならないまちです。それとともに、千三百年の歴史のある奈良のまちを保存していかなければならないという、責任も持っているわけですね。その二つをどこで調和させていくかがまちづくりの一番大事なことだと思っんです。

司会 上平さんはどのような印象をお持ちですか。

上平 建築博に私たちもぜひ参加させてほしい。奈良で開かれるというのが一番いいな、という思い



建築家
藤岡 龍介 さん

杉ヶ町の徳願寺ほか数々の再生工事を手がけ、1990年には、大分県豊の国木造住宅賞最優秀賞を受賞。



煎茶方円流家元師範
上平 依園 さん

25年間煎茶に取り組み、西大寺、元興寺など市内のお寺でのお茶会を開催するなど、茶文化の振興に活躍。



西田 栄三
奈良市長

“歴史と未来の共生”をテーマに、市民、さらに世界の人々が参加するまちづくり運動を提唱し、世界建築博覧会の開催を計画。現在同協会の会長として事業の推進にあたる。



万葉の花研究家
片岡 寧豊 さん

各種華展に出展し、万葉いけ花の創造と普及に努める。市の姉妹都市で開かれる各種イベントにも参加。

に今たたせてもらっているんですけど。

司会 片岡さんはどうですか。

片岡 博覧会という言葉から、なら・シルクロード博や花の万博が最初に思い浮かぶんですが、市長

ちまなこ ならエンナーレ 奈良の歴史を思い起こし、 ならまちの保存を考える。

司会 トリエンナーレのことをくわしくうかがっていいと思うんですが。市長、まずならまちトリエンナーレについて教えてください。

市長 ならまちの町並み保存についてみんなで考えようじゃないか、ということ、このトリエンナーレの大きな柱にしています。

ここでは、江戸末期から明治、大正、昭和のはじめにかけてのならまちの様子がわかるよう百分の一の大きさの模型でまちを再現し、みなさんに見ていただく。これを作るためにまちに入り、今、家のなくなっている所や新しくなっている家の所は、まちの古老から聞きとりをして、それに見合った建物をそこに復元していきます。そして、その中をあたかも自分が歩いているように、目の高さで見える映像を大きなスクリーンに写し出していくわけです。

司会 擬似体験ができるんですね。市長 そうです。当時の奈良の人はこういう姿をみていたんだ

さんのお話をうかがっていますと、またちょっとちがった博覧会が展開されるような気がしてきました。建築博が最終的なようですけど、その間に三年ごとにあるのがトリエンナーレなんです。

なあ……。この姿が今ここに、あそこに残ってる……。というように体験してもらって、奈良の町並みの良さというものを思い起こしてもらおうということを計画しているんです。

また、ならまちに伝わる青田さんという商家もよく保存されているんですが、その模型も併せて展示しようと。それとともにならまちの歴史展というものも展開し、ならまちそのものを見ていただきたいと考えています。

司会 ならまちトリエンナーレは、ならまちの歴史をみなさんに体験していただくというのが大きくな柱のようですね。

市長、平成元年度から奈良工芸フェスティバルなども行われていますが、奈良のまちは町並みや建物だけでなく、歴史的な遺産がたくさん残っていると聞かれていますね。

市長 私は、奈良の歴史には二つの文化の流れがあると見えています。

そのひとつは平城京にまつわる東大寺、正倉院、そういう神社・仏閣から派生した文化、つまり漆器などの美術工芸の類。

もうひとつは、門前町であったならまちから出てきた生活文化です。これは、上平さんや片岡さんがやっておられるお茶やお花もそうです。だから、そういう文化もみんなが大事にしていかなければならないわけです。

司会 ならまちトリエンナーレは、生活に密着した奈良らしい部分をアピールできるイベントになると思うんですが、片岡さんはどういうことを期待されていますか。

片岡 非常に興味もわきましたね。ところで、ならまちってどの範囲を考えていいんでしょうか。

市長 広さからすると約四十八ヘクタール、椿井・済美・飛鳥のそれぞれの校区の一部にまたがる地域をならまちといっているんですが、司会 藤岡さんは、実際にならまちの保存にご尽力なさってますから、その良さはよくご存知だと思いますが、いかがですか。

藤岡 日本全国どこへ行っても地方の民家、町家だとかあるわけですね。その民家、町家というものは自然条件、生活形態、それと長い歴史によって育まれてきたものなんです。そういうものが百年、二百年と風雪にたえて、この自然と融合していると思うんです。そこにやはり、日本人の心といっ

建築トリエンナーレ(5月16日~6月14日)

世界や日本の著名な建築家の作品展示や、シンポジウム、講演会を行い、歴史的都市にふさわしいまちづくりを、専門家の立場から提案していきます。



たものが表現されていると私は思っています。

このならまちでもそういった建物が点在していますので、これらのものをできるだけ、現在の生活に即応できるように再生させて、つぎの時代へと受け継いでいかなければならないと考えています。

司会 ぜひ、ご尽力いただきたいと私たちからもお願いします。

上平さんはどう思っておられますか。

建築トリエンナーレ

歴史的都市に、新しいものをどう調和させるか…。

市長 建築トリエンナーレでは、市民ホールのコンペ作品の展示のほかにもうひとつ大きなイベントを考えています。

それは、世界的な建築家約三十人が最近作った建物の設計、模型、ドローイングなどを集め、県立美術館で展示してみなさんに見てもらおうというもので、注目を集めると思っています。

司会 世界のそうそうたるメンバーの作品が見られるのはすごいですよね。

市長 画期的なことだと思います。私は、奈良は古代木造建築の宝庫であり、その奈良に建築美術館を建設し、新しい建築の模型や設計

ういった活動が市民の中にとけこみ、そこに生まれたエネルギーと文化の波を全国に向けて送りたいと思うんですけど。

司会 いろいろな人の力の結果が、成功に導いていけるような気がしますね。

市長、このならまちトリエンナーレでみなさんに訴えたいのはどのようなことですか。

市長 やっぱ奈良の歴史を思い起こしていただき、ならまちの保存というものについて考えてもらいたいということです。

図など建築に関係する貴重な資料を集積しようと考えています。

そして、日本の建築家が奈良にきたら、古いものも新しいものも勉強できるんだという形にしたいと思っています。

司会 同じお仕事の立場から藤岡さんも随分期待されているのでは。藤岡 千三百年の歴史を持つ奈良のまちをどうするかということを考えていくために、いろんな講演会や模型の展示会を開いたりすることはとてもいいことだと思います。

歴史のあるまちが共通に抱えている問題の解決の糸口が、そこで見出せればいいと思いますね。

市長 藤岡さんがおっしゃったこ

とは非常に大事なことです。ま

ちでは人々が生活し、より便利に、快適に過ごしたいという気持ちを持っていきます。ですから、建物を保存するにしても、家の中の生活の場は近代的であっていいと思うんです。そういうものをかみあわせた町並みの保存というものを考えるべきじゃないかと。

司会 日本はまだそのような保存の仕方は一般的じゃないようですが、奈良がその先駆者になればいいですね。

市長 そうですね。私は、古いまちの保存にはこういう方法があるんだということを、建築トリエンナーレ、建築博の中でみなさんに見ていただくと思うんです。

司会 人が住み、生活のある保存ということですね。市長、一番アピールしたい部分は。

市長 保存も大事ですが、今のならまちの現状を見ると、少し沈滞化している向きがあるんです。だから活性化をはかりながら町並みの保存も考えていこうと。

現在ならまちには、古い商家や多くのお寺、それに奈良町資料館、時の資料館、オリエント館など民間の方が開かれている資料館があります。そこにもっといろいろな市の施設を点在させようと計画しています。すでに工事の進んでいる写真美術館、奈良の町家を復元したならまち格子の家、奈良市史編さんに集められた資料を展示す



ならまちの脳戸町に建設中の市立史料保存館の完成イメージ図



4月に開館する写真美術館(イメージ図)

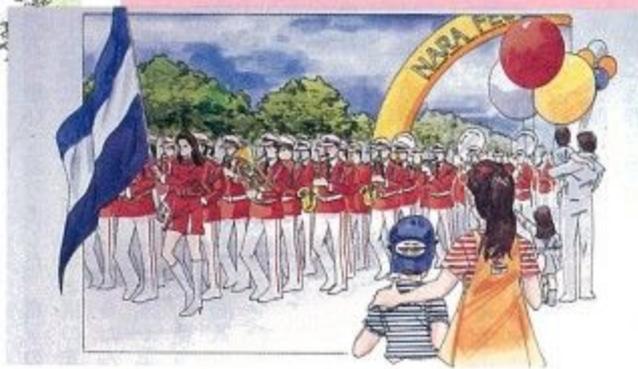


ならまちトリエンナーレ(4月25日~5月24日)

ならまちにスポットをあて、あらためてその歴史と文化を、さまざまな方法で紹介していきます。そして、次代に伝えたい貴重な文化遺産や、町並みについて考えます。

市民トリエンナーレ(4月25日~5月31日)

楽しいふれあいが生まれるパレードやコンサート、コンテストなど、みんながわくわくするイベントが目白押しです。



奈良テレビ放送で放映

この新春座談会の模様を奈良テレビ放送(UHF55チャンネル)でつぎのとおり放映します。ぜひご覧ください。

1月1日(水) 午前9時半~10時
(再放送) 4日(土) 午後10時半~11時

る市立史料保存館、そのほかにこれから芸能、伝統工芸などを紹介する施設、そして国際交流や市民交流を図る会館やサロンを作ろうと。こうして、いろんな施設を点在させ、町並みでつないでいくことによって、ならまち回廊とでもいましょうか、ひとつの回廊が出来あがってきます。そして、

市民トリエンナーレ コンサートやコンテストなど イベントがあちこちで始まります。

市長 華やかなオープニングパレードを三条通りで行ったりして、お祭りのようなかたちでトリエンナーレを盛り上げよう。

それから、ならまちコンサートや鴻ノ池の中央体育館で四~五千人集まるのこのいけライブを開いたり、ならまちを題材にした写真のコンテストなどもやろうと計画しています。

司会 プレイメントについてお話を聞いていますと、今までの博覧会とはちょっと形を変えた、スケールの大きなものになりそうなんです。上平さんはどういう印象をお持ちになりましたか。

上平 私もぜひ参加したいですね。昔、豊臣秀吉が北野の大茶会というのを開いたのですが、こういった流派を越えた大きなお茶会が、建築博に向けて開けたらと思いましたが、奈良はたくさんお茶を作っている産地で、まさにうってつけ

そこへ人が集まり、まちが活性化していく。そうすることによって、町並みの保存というのを考えてもらえるだろうと。こんな構想を描きながら、ならまちの保存を考えているわけです。

司会 最後にしましたけれども、市民トリエンナーレについて教えてください。

市長 博覧会というのと、やはりパビリオンを作ってそこで何かイベントをするようにすぐ思われるのですが、建築博の場合はもう一切パビリオンを作らず、まちづくりそのものを見ていただくわけです。

JR奈良駅周辺の再開発についても、各施設が設計コンベンなどのイベントを行いながら、まち全体につながるのもつ建物として出来てくる。そして、その建物の一部を開放してもらって何かイベントをする。それが終わっても展示物はそのまま残っていくというように。ならまちでも同じようなことがいえます。つまり永久に奈良のまちで博覧会が開かれているとでもいうのでしょうか。こんなことを考えながら、今、計画を練っているんです。

司会 そのためにも、このプレイメントで大いに盛り上げてみなさんにまちづくりをアピールして、六年後の世界建築博覧会に備えたものですね。がんばってください。

今日はみなさんありがとうございました。

みんなのページ

ぶらり散歩

野鳥の森への散歩道

大久保洋子(60歳)

朱雀五丁目

小春日和の一日、二人の孫たちと『野鳥の森』に出かけました。いつもは車でくぐる煉瓦の橋を、



「おしゃれな橋でしょ」と大久保さん

初めて東急ドエル・アルス高の原の方へ歩いて渡りました。真下の小公園は、日本瓦のあずま屋の北にコンクリート造りのひょうたん形の池があり、もみじした木や草が、まだ青々した白つめ草と見事なコントラストをなして、高低差を巧みに利用したマンションのモダンな建物と見事に調和しているのです。

煉瓦を敷きつめた道は坂になって東へのび、道ぞいの木々の間には、ピーチ・オレンジ色の実がはぜた真弓(ニシキギ)が植えてありました。振り返ると相当のぼってきたことがわかります。更にのぼると北側は左京小学校の予定地、東側には春日奥山や、ドリームラ



ンドの人工岩がのぞめます。

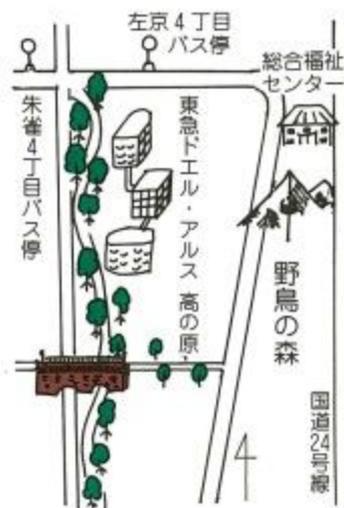
バス道に出ればしばらく行くと、総合福祉センターの隣に『野鳥の森』がありました。ここは、動物園の鳥類舎と同じで、照葉樹の大小の樹々の真中に、高い鉄柱に大きく網を張りめぐらせてあり、赤や黄色の色どりあざやかな鳥達が、



野鳥の森の九官鳥↑ シロムネオオハシ↑

のびやかに飛びかっています。その傍で、頭に冠をつけた鶉の一群が、仲良く砂浴びをしていました。環境が整えられ、餌が十分だと生まれ育った所が違っても、鳥達は自分のテリトリーを守って共存できるのに、優れた頭脳と心を持っている筈の人間は、なぜ争いばかりするのでしょうか。そんなことを考えながら二重扉の出入口を出て、全体を見下ろせる小高い丘へ。今は少々殺風景ですが、新緑の季節はさぞきれいなことでしょう。

高の原のこのあたりはモダンな住宅が多くて、古都・奈良の意外な一面を見ることが出来ます。野鳥の森とあわせて、しゃれた散歩道、新しい奈良のスポットとしても十分楽しめると思います。



描きました



「お正月」

竹村 朋子(11歳)

下山町



ママさん 特派員 レポート

秋篠町
小野多恵子さん



差別をなくすための交流の場に

隣保館文化祭に参加して

皆さんは「隣保館」をご存知でしょうか？

奈良市には八つの隣保館があります。部落差別の解消を図るための拠点として市が設置した施設です。主に地区の実態を把握し、差別をなくすために関係機関とともに事業を行ったり、日常生活での相談や助言を、また、周辺地域の人をはじめ市民に同和問題を正しく認識してもらうための啓発活動や交流会を行っています。そして、人権意識を高め人間性豊かで部落解放の担い手となってもらう人を育てる一翼を担うための数々の学習活動も行っています。例えば、母と子の学習室、婦人学級、高校生学習会、生花・習字・手編などの教室です。

毎年十一月になると、日ごろの学習の取り組みを発表するために

各館で文化祭を開催しています。



人権啓発クイズに取り組む小野さん

今回は梅園、杏中隣保館におうかがいし、いろいろ勉強させていただきました。

梅園隣保館はテーマを「みんなで作るまちづくり」なくそう差別「明るい社会」とし、あらゆる差別をなくすためには今、何をしなければならぬかもう一度みんなで考えようと、館活動のいろいろな学習成果を二日間に渡って展示したり発表したりしました。

一般参加者のあみもの・生花・障害児のリハビリ用品などの作品展示、小・中学校の同和教育補充学級での取り組み発表、子どもみ

こしの巡行、バザー、映画会などでした。どれも作品は力作ばかり、特に障害児の遊び道具は思いやりのある木のぬくもりのある作品でした。そして、学習発表では人間としての思いやりと誤りを正していく勇氣のある子に育っていく教育が幼児のころからしっかりとなされていることがわかりました。

クイズで人権問題を考えるコーナーもあり、私もやってみました。人権問題についてある程度知っていましたが、いくつかわからない問題もあり、これからは学習していかなければと思いました。

また、梅園地区では住宅の老朽化が著しく狭小なものが多く建てこんでいるため、万一火災になると延焼の危険性がありますし、その上道路も狭く消防・救急車が入りにくく大事になる事も予測されますので、平成二年度から国の制度である「コミュニティ住環境整備事業」を活用し、周辺地域の人も含め地元の人と行政が共同で総合的なまちづくりに取り組んでいきます。平成八年度に完成予定ですので、その完成予想模型も展示されていました。

杏中隣保館ではテーマを「差別と戦争をなくすためにⅢ」として三日間行われました。館長のお話では、「戦争は最大の人権侵害」だからこのテーマになさったそうです。中東でおこった「湾岸戦争」はコンピューターを使った兵器戦

争で「ゲーム」のような印象を与えましたが、多くの人が死にまた難民になって筆舌に尽くしがたい悲しみに見舞われています。もう一度、差別とは、戦争とは、を一人ひとりが自分の事として考えてもらいたいと館長はおっしゃっていました。

そして、温かくておいしい手作りのさつま汁をいただいたあと、学習発表会に参加させてもらいました。

楽しいビンゴゲームで会場が一つになったところで、辰市小学校児童による人権劇です。これは、「きめつけ」や「おかしなこと（差別）」をただしていける力をつけるために隣保館で週二回行っている同和教育の補充学級の学習成果の発表でした。

一年生は紙芝居「こぎつねコンとこだぬきボン」のお話です。友達が困っている時は力をあわせ助けあおうというねらいで学習し、ひとりぼっちの寂しさや悲しさを考え、なかまの大切さを訴えています。

次に四年生の劇「自分の町やから」です。自分の町が昔から差別されてきた町であることを知り、驚きと同時に不安を持ちましたが、おじいちゃんやおばあちゃんのいろいろな話を聞き、差別に向かって強く生きていく姿を知りました。差別のことを正しく理解し、無くすためには、自分の町を良く知り

胸をはっていえるよう勇気を出してみんなに訴えることにしたそうです。

そして六年生の劇「七分の命」です。これは江戸時代の身分制度のもとで、差別されていた若者が一人殺されたことを訴えたところ、この若者の命は七分の価値しかないので、七人殺されなければならないと裁きが出されたという話でした。子どもたちはこの話を学習し、差別に対して激しい憤りを感じ差別をなくすために頑張る決意をしました。

私は、子どもたちが必死に演じる姿に胸をうたれると同時にやりきれない気持ちになってしまいました。その後は、保健婦さんによる改

良型おむつのファッションショーがコミカルに発表され、老いてもおしめを気楽にして生き生き送ろうという提案でした。

両方の館で出会った人たちがみなさんおっしゃることは、「もっと多くの人に文化祭に参加してもらいたい」、「差別の現状を良く知ってもらいたい」、「差別をなくすための交流を行いたい」ということでした。今年も十一月に行われることと思いますので、ぜひお友達を誘って参加してください。

人間は元来、保守的な動物だそう。まして、イデオロギーを変えることは相当むずかしいことかもしれません。しかし、誤った考えはすぐにも捨てなければいけないのではないのでしょうか。



「七分の命」で部落差別について考えました

全国同和教育研究大会

差別を許さない人間連帯の実現を

部落解放基本法制定要求も決議

第四十三回全国同和教育研究会（全国同和教育協議会・同大会実行委員会主催）が十一月三十日から十二月二日まで市中央体育館（法蓮町）を主会場に、「差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう」をテーマとして開催。

教職員、同和教育関係者、解放運動を積極的に進めている人々を中心に約二万五千人が参加しました。

中央体育館で行われた開会全体会では、まず、寺澤亮一全国同和教育協議会委員長が、「私たちが最も願っていることは、同和教育を国民教育の真の課題にしていくことです。

この大会では、みなさんと共に部落差別をはじめ一切の差別を許さない人間連帯の実現をはかる同和教育の内容創造と教育実践を交流し、お互いの成果を学びあい、展望をひらいていきたいと思います」とあいさつ。東浦久治同大会実行委員長も「同和教育がさらに国民のものとなり、部落差別をはじめ一切の差別を撤廃する運動として広がり深まることを願います。また、今年度は地対財特法の最終年度です。「部落解放基本法」制定要求の世論喚起の一翼をにないたい」と述べました。

中央体育館で行われた全体会



そして、「人類最高の完成に向かって」反差別・人権確立をくらしの中に根づかせ、二十一世紀を貫く教育の柱としていこう!!

を基調とした提案が行われたあと、部落問題の総合的・抜本的な解決をめざす「部落解放基本法」の制定と「地域改善対策高等学校・大学等進学奨励費」の存続・拡充の要請、国連「子どもの権利条約」の早期完全批准についての要請、「狭山事件」の再審開始と石川一雄さんの「仮出獄」についての要請の三つの大会決議が採択されました。

そして、八つの分科会と一つの特別部会にわかれ、就学前教育、「障害」児教育、進路保障、啓発活動、識字運動などについての全国各地での取り組みの報告と討議が各会場で熱心に行われました。

最終日の閉会全体会では、分科会での討議の総括が行われ、「部落問題を解決する教育課題の実践と追求を一時たりとも停滞させてはならない。差別を許さない人間連帯の実現こそ「人類最高の完成」である」との大会アピールを採択し閉会しました。

人は等しい

毎月11日は

人権を確かめあう日です

加入者は3種類

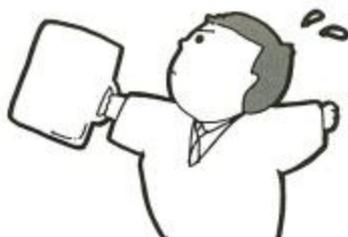


▶ 第1号被保険者

農業・自営業などの人で、厚生年金や共済組合に加入していない人(昨年4月1日から20歳以上の学生も含む)

▶ 第2号被保険者

厚生年金や共済組合に加入している人



▶ 第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者



大丈夫？
あなたの年金
「未加入・未納」の
再点検を！



加入してありますか

国民年金

国民年金は、日本国内に住所のある20歳以上60歳未満のすべての人が加入する国の年金制度です。老後を迎えたときや思わぬ事故や病気になったときなどに年金を支給し、その暮らしを支えるものです。

未加入になっていると万一のときの保障や老後の年金が受けられないこととなります。

〈保険料〉

保険料は、20歳から60歳までの40年間、毎月納めることになっています。

定額保険料

月額 9,000円

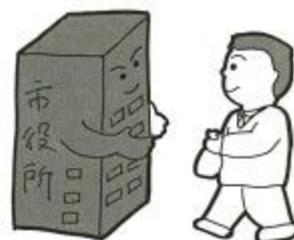
付加保険料

月額 400円

納め忘れて
いませんか？

保険料は毎月の必要経費です。何か月も納め忘れがあると、あとでまとめて納めなくてはならなくなり、生活に大きな影響を与えることにもなりかねません。また、納め忘れの間は万

一のことがあった場合に年金が支給されないこともあります。くれぐれも納め忘れをしないようにしてください。

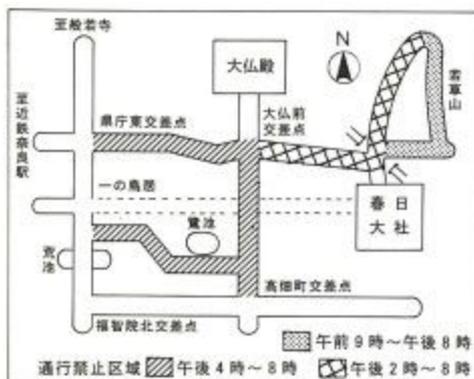


こんな時は
免除制度を



病気、けが、失業などで保険料を納めることが困難な人には保険料の納付が免除される制度があります。保険料が払えないからといって放っておかず、この制度を利用してください。
※国民年金についての問い合わせは、市役所国民年金課へ。

若草山 焼きで 交通規制
ネオン消灯にもご協力を



奈良の冬の火の祭典「若草山焼き」が、今年も1月15日「成人の日」に行われます。

この山焼きには、毎年およそ十万人の見物客が訪れ、会場周辺がたいへん混雑します。このため、当日は右図のとおり交通規制がおこなわれます。また、この日、毎年多くのカメラマンや見物客でにぎわう七条二丁目

の勝間田池(大池)周辺は左図のように駐車禁止区域となりますので、ご注意ください。

当日は午後5時50分に花火が打ち上げられ、6時に一斉に点火されます。この山焼きをきれいにみるため、花火を合図に午後6時15分までネオンを消灯するように主催者が協力を要請しています。



老人保健法の一部負担金
1月1日から改定

平成3年10月4日の老人保健法の改正により、医療機関の窓口で支払っていた一部負担金額が、1月1日からつぎのように改定されます。

- △外来▽ 900円（1カ月に支払う額）
- △入院▽ 600円（1日につき支払う額）

また、この法改正に伴って、老人医療助成制度の一部負担金相当額も同様に改定されます。

高齢者基礎調査にご協力を

日本は、今や世界一の長寿国となり、年々人口の高齢化が進んでいます。

この高齢化社会をすべての人が健康で生きがいをもち、安心して生涯をすごせる社会にしていくため、計画的な施策を進めていく必要があります。

そこで、県と市では高齢化社会に向かっての保健と福祉の計画を策定するため、

問い合わせは市役所高齢者福祉課へ。

高齢者基礎調査を1月中旬から3月10日まで実施します。

調査は、保健婦・民生児童委員などの調査員が、対象者の家庭を訪問し、生活

の状況、要望・意識等を直接お聞きします。対象者は、ねたきりや痴ほう性の老人と65歳以上の高齢者の中から無作為抽出したおよそ千900人です。

調査内容については、個人の秘密は厳守しますので、調査にご協力をお願いします。

なお、調査員は「高齢者

基礎調査の調査員証」を携帯していますので、ご不審の際は確認してください。

県定期婦人出張相談室

複雑かつ多様化する婦人問題に対して指導・助言などを行います。

とき：1月20日(月)午前10時～午後4時

▽ところ：市役所1階福祉部面談室

ガールスカウトが新団員を募集

ガールスカウト奈良市地

ここに新たに
平成4年成人式

市・市教育委員会では、平成4年成人式を1月15日「成人の日」に祝賀式と記念アトラクションの二部構成で挙ります。会場は市中央体育館（法蓮町）です。今回対象となるのは、昭和46年4月2日～昭和47年4月1日生まれの人です。案内状をお送りしていますが、万一届かなかった場合は直接会場へお越しください。

なお、会場周辺の混雑を避けるため、車での来場はご遠慮ください。くわしくは市役所社会教育課へ。

祝賀式

- ・時間 午前10時～10時45分
- ・内容 レーザースライド「21世紀へ翔く」、新成人に贈ることは、新成人の主張
- ・総合司会 タージン

記念アトラクション

もんたよしのりコンサート



もんたよしのり

- ・時間 午前10時50分～正午
- ・出演 MONTANO BLUES BAND
- ギター=芳野藤丸、塩次伸二 ベース=六川正彦 ピアノ・キーボード=統木徹 ドラム=鈴木徹 ボーカル=もんたよしのり

※記念アトラクションのあと、新成人の人たちで記念写真撮影を行います。成人式の記念にぜひ参加してください。写真は後日郵送します。

〇…1月10日は「110番の日」。事件 事故 見たら 聞いたら 110番…〇

催し・教室

老春大学

とき：1月28日(火)午後1時半～3時半

▽ところ：史跡文化センター(三条大路二丁目)

▽内容・講師：「トリエンナーレ奈良」・西田栄三市長、「高齢者を豊かに」・丹羽助昭さん(奈良女子大学教授) ▽定員：60歳以上の人130人

▽申し込み：往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書

新年こども大会

新年を子どもたちで楽しく祝います。

とき：1月19日(日)午後零時半～4時

▽対象：小学生250人 ▽参加料：無料 ▽内容：ピッグバズル、大輪投げ、張り絵 ▽申し込み：1月13日までに電話で市役所婦人青少年課へ。

団	集会場所	連絡先	電話番号
1	奈良カトリック教会	松本 敏子	61-5278
3	本 妙 寺	伏見 寿子	33-7253
7	春日 公民館	今西 美弥子	61-3366
8	元 興 寺	辻 村 峰子	23-1377
9	奈良高畑教会	鹿島 洋子	27-3621
10	都 跡 公民館	倉員 良子	44-1518
11	南部 公民館	滝元 みち子	62-3327
16	登美ヶ丘公民館	権藤 ゆう	43-6344
19	富雄 公民館	陰山 美津子	46-5808
20	春日 大 社	千鳥 寿子	22-8256
21	西部 公民館	成相 實恵子	46-1224
30	伏見 公民館	井上 英子	33-6902
32	西 方 寺	松村 啓子	25-0293
34	登美ヶ丘公民館	福西 千鶴子	47-7614

区会が、平成4年度のブルーニー(小学1～3年生)・ジュニア(小学4～6年生)・シニア(中学生)・レンジャー(高校生)の各部

門の団員を募集しています。入団希望者は同地区会の松村啓子さん(☎0293)か左表の団の連絡先へ連絡してください。

**奈良マーチャント
シードセンター**

〒630 橋本町三二一
☎ 794000
FAX 794001

経営活性化セミナーと
き：1月29日(水)午後2時～
4時 ▽定員：50人 ▽テ
マ：アメリカの小売業「目
で見る最先端の業態」 ▽
講師：山本久義さん(奈良
県立商科大学教授) ▽申
し込み：はがきに住所、氏
名、業種、電話番号を書い
て、1月27日までに同セン
ターへ。ファクス、パンコ
ン通信「しるくん」のセン
ターあてメールでも可。

総合福祉センター

左京五丁目三二一
〒631 ☎ 707700
FAX 707730

料理教室 とき：1月29
日～3月25日の毎月第1・
4水曜日午前10時～午後2
時。5回 ▽定員：障害者
12人、健常者8人 ▽内容：
簡単な栄養指導、手軽にで
きる惣菜 ▽材料費：5回
で4千円 ▽締め切り：1
月21日
陶芸教室 とき：1月23
日(水)～25日(土)、2月20日(水)、
3月12日(水)の5日間。午後
1時半～3時半 ▽定員：
心身障害者・児12人 ▽内
容：形成から素焼き、施釉、

本焼きまでの指導 ▽締め
切り：1月14日
△申し込みはがきに住所
氏名、年齢、電話番号、障
害の種類・程度を書いて、
各締め切り日までに同セン
ターへ。電話(ファクス)
も可。

東老春の家

〒630 法蓮町一七〇二一
☎ 243151

新春囲碁・将棋大会 と
き：1月26日(日)午前10時か
ら ▽対象：60歳以上の入
▽申し込み：電話で1月21
日までに同館へ。

中央図書館

〒630 東寺林町三八
☎ 266101

児童文学講演会 とき：
1月25日(土)午後1時～2時
半 ▽ところ：ならまちセ
ンター市民ホール(東寺
林町) ▽定員：300人 ▽
テーマ：「こころの中の世
界」 ▽講師：松岡享子さ
ん(東京子ども図書館理事
長) ▽申し込み：往復は
がきに住所・氏名(返信用
にも)、年齢、電話番号を
書いて、1月16日までに必
着で同館へ。多い場合は抽
選。

**女性のための
ナイスワークセミナー**

奈良雇用促進センターが

仕事を探そうと考えている
女性のために開きます。
講習日程・内容：1月27
日(月)～31日(金)午前10時～午
後3時。働くための自己診
断ガイド、ビジネスマナー、
電話のかけ方・受け方、ラッ
ピングの基礎など ▽募集：
20人 ▽受講料：無料 ▽
申し込み：電話で同センター
(油阪町千鶴ビル5階 ☎
2662)へ。

スポーツ

寒げいこと参禅会

とき：1月24日(金)～26日
(日)の午前6時～7時(受け
付けは5時半から) ▽と
ころ：剣道Ⅱ中央武道場、
柔道Ⅱ中央第二武道場、な
ぎなたⅡ中央第二体育館、
座禅Ⅱ中央武道場 ▽対象：
市内の中・高・大学生と一
般の人、市内の道場に通っ
ている人 ▽申し込み：学
校・団体の参加者は、学年
別の参加者数と引率指導者
名、一般参加者は、住所、
氏名、年齢を書いて1月10
日までに必着で奈良市武道

女性問題講演会



<とき> 1月30日(水)午
後1時半～3
時
<ところ> ならまちセ
ンター(東寺林
町)
<テーマ> 地域社会と女
性のかかわり
～自分らしく
生きる「一砂
の重さ」

<講師> 石川牧子さん(テレビアナウンサー)
<定員> 300人
<申し込み> はがきに住所、氏名、電話番号を書い
て、1月18日までに市役所婦人青少年
課へ。電話も可。

中央体育館開放日

法蓮町 ☎ 241501

振興会(〒630法蓮町一五三
○中央第二武道場内 ☎
6163)へ。
【とき】 1月11日(土)①午前
9時～正午 ②午後1時～
3時：混雑時は時間制
【種目】 バドミントン
※学校等のクラブ活動はで
きません。体育館シューズ
を必ず使用してください。
用具のある人は持参してく
ださい。

鴻ノ池陸上競技場開放日

法蓮町 ☎ 220001

【とき】 1月12日(日)午前9

公民館

登美ヶ丘南公民館

〒631 中山町西二五九二二
☎ 476375

時～11時：体力測定、ジョ
ギングなど ②午後1時～
4時：競技練習(投てきは
無し)
※学校等のクラブ活動はで
きません。運動靴を必ず使
用してください。

伏見公民館

〒631 青野町一九一
☎ 499864

謡メドレーなど ▽出演：
男声ボーカルグループ「ボ
コ・ア・ボコ」 ▽申し込
み：電話で同館へ。

92ニューイヤ・ファミリー
コンサート「情と共に」と
き：1月26日(日)午後1時半
～3時半 ▽定員：成人100
人 ▽曲目：荒城の月、童

年始・祝日のごみ収集

- ▶ 1月1日(水)～4日(土)は収集を休みます。6日(日)から平常どおり収集します。
- ▶ 1月15日(水)の「成人の日」は「燃えないごみ」の収集を休みます。該当地区は、1月22日(水)に収集します。

健康

成人健康相談

健康について悩みのある人はご利用ください。

希望者には、血圧測定や検尿を行うほか、全員に健康手帳をお渡しします。

●対象 40歳以上の人とその家族

●とき 1月22日(木)午後1時半～5時

●申し込み 電話で市役所保健センターへ。

成人歯科健康相談

むし歯や歯槽膿漏、入れ

歯など口腔に関する心配ごとのある人は気軽に相談ください。

●対象 40歳以上の人とその家族

●とき 1月16日(木)午前10時～正午

●申し込み 電話で市役所保健センターへ。

乳がん自己検診講習会

●とき 1月16日(木)午前10時～11時半

●ところ 市役所保健センター

●対象 30歳以上の女性30人
●内容 乳がんとうがんの予防について、乳房モデルの

触診

●受講料 無料

●申し込み 電話で市役所保健センターへ。

検診車で胃がん検診

●とき・ところ 左表。受付は午前9時半～10時半

●申し込み 電話で1月20日までに市役所衛生課保健センターへ。

●対象 35歳以上の人(妊婦は除く)

●料金 35歳～69歳は500円。70歳以上と生活保護・住民税非課税世帯の人は無料(申し込み時に申し出を)

●申し込み 電話で1月20日までに市役所衛生課保健センターへ。

胃がん検診日程

2/3(月)	富雄中学校 三松ヶ丘集会所
2/4(火)	大安寺西小学校
2/5(水)	左京一丁目集会所
2/6(木)	登美ヶ丘南公民館
2/7(金)	(旧)七条西町集会所
2/10(月)	あやめ池小学校
2/14(金)	西大寺北小学校
2/18(火)	松陽台2・3丁目集会所
2/19(水)	奈良保健所
2/21(金)	西登美ヶ丘公民館

麻しん・MMR(麻しん・おたふくかぜ・風しん)の予防接種

個別接種で

麻しん(はしか)・MMR(麻しん・おたふくかぜ・風しん混合)ワクチンの予防接種を個別方式で行います。MMRは、1回の接種で、はしか・おたふくかぜ・風しんの予防ができます。

麻しん単独ワクチンを原則に行いますが、保護者の希望でMMRの接種もできます。接種は無料です。

＜該当の子＞ ①平成2年4月1日～平成2年6月30日生まれの子(通知書を送ります) ②平成2年3月31日以前の生まれの子(以前に通知書を送付済み)

※ただし、今までに麻しんまたはMMRの予防接種を受けた子や麻しんにかかった子、接種当日に満6歳を越える子は受けられません。

＜接種期間＞ 平成4年1月1日～同年3月31日(日曜・祝日と各医療機関の休診日を除く)

(注)平成元年7月9日～平成2年1月6日生まれの子を対象に、平成4年1月～3月に三種混合予防接種がありますので、他の予防接種との間隔に気をつけて受けてください。

＜接種を受けるには＞ 該当児には通知書を送りますので、通知書を持って取り扱い医療機関(10月1日号しみんだよりに掲載)に行き、接種日を予約し問診票をもらってください。

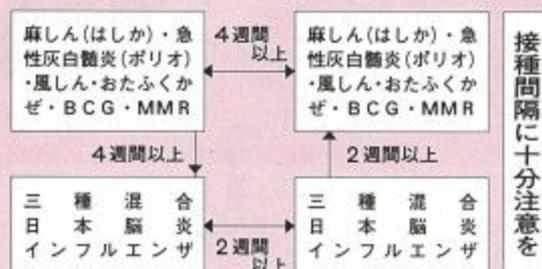
予約日には、通知書と問診票(必要事項を記入し、認め印を押したもの)、母子健康手帳を持って、子どもの健康状態がよくわかる人が同行してください。

通知書がないと受けられないので、平成3年12月11日以降の転入者や、その他の事情で通知書の届かない人は、市役所衛生課へ連絡してください。

◇受けられない子◇

- おたふくかぜ、風しん、水ぼうそう、リンゴ病、手足口病にかかった子は、その病気が治って4週間、突発性発疹、とびひは2週間過ぎている子
- 発熱(37度以上)、または著しい栄養障害のある子
- 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓病にかかっている子で当該疾患が急性期または活動期にある子
- 接種しようとする接種液の成分によりアレルギーを呈するおそれがあることが明らかな子
- 1年以内にけいれん(ひきつけ)をおこした子
- 麻しんにかかった子、または麻しん・MMRの予防接種を受けた子
- 3カ月以内に免疫グロブリンの注射を受けた子
- その他医師が予防接種をすることを不適当と認めた子

また、他の予防接種との間隔も、下表のようにあけなければなりません。



※ただし、三種混合の第1期接種は、3～8週間の間隔をあけて3回、ポリオ(生ワクチン)の服用は6週間以上の間隔をあけて2回します。

◇異常に注意を◇

この予防接種は、生きたワクチンを接種しますので、接種後5～14日たって発熱や軽い発疹等の副反応が出ることがあります。受けた子どもの健康状態を十分把握しておいてください。また、高熱がでたり、気にかかることがあれば、接種を受けた医療機関に相談し、指示を受けてください。その他くわしくは市役所衛生課へ。

センター

不用犬を引き取ります。
【とき】1月21日(火)▽午
前9時～10時：受け付け

▽午前10時～10時半：新飼育者の犬の飼い方教室。このあと新飼育者へ犬の引き渡し
【ところ】奈良保健所(西木辻町 ☎6171)

妊婦のための母親教室

- 対象 予定日が6月・7月の初妊婦40人
- ところ 市役所保健センター
- とき・内容 時間は午前9時半～正午

2/5(水)	妊娠中のくらしかた
2/13(木)	妊娠中の歯の衛生 妊娠中のたべもの
2/21(金)	楽なお産をするために
2/28(金)	赤ちゃんの育て方 産後のくらしかた

□申し込み 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、教室名、出産予定日を書いて、1月20日までに市役所保健センターへ、多い場合は抽選。

奈良の四季

(21)

一九九二年、申歳がスタートした。大和人は春日の山に、青垣の峰々にのぼる初日を仰げば、何はともあれ新年への希望に心が躍る。多分正月の神様が微笑んでいるからだろう。

古くから日本では、この正月の神様を迎えるためにいろんな飾り物を用意した。例えば門松や、庭や門口に作った盛り土。これらは神の依代で、山からやって来た神はまずこの依代に降りて、その家に入り住人を祝福する。

が、神様も千差万別で、迎えない神もあれば、ご遠慮願いたい神もある。正月の門口の飾り物で、もう一つ欠かせないしめ縄は、逆に出入禁止の結果、禍いをもたらす禍神の進入を防ぐシンボルなのである。かつてはこの招神・結界を、村や里単位で丸ごとやった。里の入口と出口に張られた勧請縄がそれである。以前は奈良でも随所でみられたが、今では生駒谷や飛鳥川の上流など二・三方所だけ。

奈良市内にはその数少ない一つが、忍辱山円成寺の境内東入口に残っている。木に渡された横縄

忍辱山円成寺の勧請縄

—スマートデザインで今年も里人守る—



から、二十メートルはあろうか分銅をつけた一本の太い縦縄が、三つの輪を通り垂れ下がる。勧請縄は中央に必ずワラで造った飾り物の吊しがあるものだが、そのテーマは概ね招神・結界の他に、五穀豊穡・家内円満も合わせ祈る男女のシンボル。それを地域でそれぞれにデザインするのだが、忍辱山のはそのスマートさでベストだろう。輪は陰、縦縄は陽を表すと「円成寺縁起」にも見えるという。里人の素朴な願いが、かくまで美的

に昇華され表現された貴重な民俗資料を、今日なお見られるのは奈良市民の喜びだ。

里人によってなわれた縄が、毎年一月十日前後の日曜日に掛け替えられる。真新しい勧請縄の下をくぐって円成寺に詣で、浄土庭園、本尊阿彌陀如来、運慶作の大日如来を拝観すれば、迎春の思いさらに新たになる。

文 吉田 麩子
絵 星野 京

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましよう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましよう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましよう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましよう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましよう。

(編)(集)(後)(記)

取材の楽しさは、いろいろな人との出会いにあります。今年はどうな人に、どんな話が聞けるのかな…。(花)

きっと書かないだろうと思いつつも、また新しい日記を買ってしまいました。毎年、元旦だけは抱負でぎっしり。その後は……。みなさんはいかがですか。(T)

今号がみなさんの手元に届くころは、寝正月を楽しんでいる人、スキーに行っている人、正月ぐらいはと一家団らんの一時を過ごしている人、働いている人と様々でしょうが、また今年一年、気分を新たに頑張らましよう。(N)

しみんだよりの話ではありませんが、今年の「市民くらしのカレンダー」はスタイルを変えて作りましました。このカレンダーについて、ご意見・ご希望などお寄せください。(J)

わたしの詩…



大安寺小学校4年
川上 結子

「雨」という漢字

中を見ると点が四つ
ずっと見ると

雨が

バラ バラ

ふってるように見えてくる

ずっと見ると

あらしに見えてくる

もっと見ると

カミナリといっしょに

ふってるように見えてくる

雨が

こぶりになってきた

雨がやむかな